

今週の格言 「一生懸命だと知恵がでる。

いい加減だと言いつけが出る」 NO.17



「一生懸命だと知恵が出る。中途半端だと愚痴が出る。

いい加減だと言いつけが出る」

これは、戦国時代の武将武田信玄の言葉です。一生懸命とは文字通り、命を懸けて物事を行うことです。中途半端は、やるのかやらないのかどっちつかずの状態です。いい加減とは、最後まで徹底してやりきらない状態です。例えば、清掃を考えてみましょう。中途半端な気持ちだと「あーめんどくさいな」などと愚痴が出ます。いい加減だと「時間が足りないから、ちょっとぐらいゴミが残っていてもしょうがないな」などと言いつけが出ます。しかし、一生懸命な人は、限られた時間の中で、隅々まできれいにする方法を考えます。知恵を出します。さて、勉強に置き換えてみましょう。一生懸命だと、知識と知識が結びつき、わかるが増えます。自信がつきます。分からないことをどうしたらよいか考えるようになります。中途半端だと、分からない、難しい、自分には無理だなあきらめ言葉（愚痴）が出てきます。いい加減だと、こんな問題習っていない、親が勉強勉強とうるさくてやる気が出ない…などしない言いつけが出てきます。

2学期が始まりました。学校のリズムは大きく変わりませんが、清掃や授業、係活動が心機一転する人もいます。ここで、自分の言葉を振り返ってみましょう。愚痴や言いつけをついつい口にしていませんか。

新しいスタートにあたり、全力で一生懸命に毎日を過ごしてみましょう。愚痴や言いつけを乗り越えると、新しい知恵が待っています！



